

放課後等デイサービス自己評価表(事業者)

放課後クラブ にじいろ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練等スペースとの関係で適切であるか	3		1		パーティションを用いて、区画の確保をしている。	
	②	職員の配置数は適切であるか		3	1		基準は満たしているが、支援の質を考えて職員の増員を考えている。	
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	1	2	1		段差がある玄関の出入りには、必ず職員を配置している。また、出来る範囲で段差の改良をしている。	
	④	事業改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に広く、職員が参画しているか	3			1	会議(朝礼、昼礼含む)にて、周知する様になっている。	
業務改善	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者の意向等を把握し、業務改善につなげているか	3			1		
	⑥	この自己評価表の結果を、事業所の会報やホームページ等で公表しているか	3			1	自己評価の公表は、ホームページにて公表している。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	1	2		1	第三者委員会に、自己評価の結果報告を行い、改善点などの意見をいただいている。	
	⑧	職員の資質向上を行うために、研修の機会を確保しているか	3			1	外部からの研修案内は、職員に周知参加を募る様になっている。また、事業所内でも、外部から講師を招き研修を行っている。	
適切な 支援の 提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	3			1	計画的に行っている。	
	⑩	子どもの適応行動の状況を図る為に、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	1		1	研修を取り入れている。職員の理解を深めていきたい。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	3			1	話し合いを行いながらより良い立案ができるように努めている。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	3	1		1	内容が固定化しないように、意識した立案をしている。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	4				個々または全体的な状況に応じて、計画を立て支援にあたっている。	
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	4				利用者の特性に合わせて、計画を立てるように努めている。	
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	4				支援開始前の打ち合わせや指導案の読み合わせなど確認作業を行っている。また、報告事案や共有認識などの確認も行うように努めている。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打ち合わせをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4				朝礼、昼礼、終了時に話し合いや振り返りを行っている。また出勤ではないスタッフには次回出勤時に報告している。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援に検証・改善につなげているか	4				声掛けをし、時間を確保し記録を取るようになっている。必要な場合は話し合いをし周知し支援に繋がれるように努めている。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	3			1	定期的に保護者とのモニタリングを行い、個別支援計画書の見直しを行っている。	
	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	2	1		1	組み合わせを行っている。周知に至っていないようなので支援内容・目的を再確認していく。	

放課後等デイサービス自己評価表(事業者)

放課後クラブ にじいろ

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議のその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	4				事業所の管理者や児童発達支援管理責任者が参加し、情報交換などを行っている。	
	㉑	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻等の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	3			1	各学校と連携をとり、情報共有を行うように努力している。	送迎時には、先生から、その日の状況などを伝えてもらったり、気になること等を聞いたりして、情報共有を行っている。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医と連絡体制を整えているか	3			1	現在は対象者が居ないが、医療的ケア児が利用した際は、主治医から指示を受けたり、情報共有の体制を作っており、事案が出てきた際には実施したい。	
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所との間で情報共有と相互理解に努めているか	1	2		1	利用開始前に、情報提供を頂いたりしている。	
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか		3		1	事例がないが、そのような状況になった場合は、情報提供などを行い連携に努めたい。	
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか		3		1	支援センターから、研修の募集告知等があった場合は、積極的に参加出来るようにしたい。また、助言等がもらえる機会が欲しい。	
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		3		1	コロナ禍で外部との交流は控えていたが、今後状況を見て機会を作っていきたい。	
	㉗	(地域自立支援)協議会へ積極的に参加しているか		3		1	職員が参加する機会はないが、管理者が参加している。	
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い子どもの発達状況や課題について共通理解を持っているか	3			1	送迎時などに、利用の様子などを保護者には伝えるようにしている。また、特に気になったことなどは、連絡を取り報告や確認を行うように努めている	
	㉙	保護者の対応能力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	1			プログラムの取り組みとしてペアレントトレーニングは行っていない。課題や問題点等があれば、モニタリングなどで、言葉かけなどを行い意識してもらおう様にしている。	
保護者への説明責任等	㉚	運営規定、支援内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	4				丁寧に説明を行うように努めている。	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	4				時間や場所の確保を行い対応している。助言や情報提供が出来るようにしている。また、必要に応じて関係機関と連携が出来る体制作りをしている	
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同志の連携を支援しているか	4				保護者の交流会を開催した。定期的に開催をし、保護者の交流の場を作りたい。また、保護者と利用者の参加型のプログラムも立案していきたい。	
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	3			1	苦情対応窓口を設置しており、対応できる体制を整えている。事案の周知に関しては、状況に応じて対処する	
	㉞	定期的に会報等を発行し、活動が概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	3			1	利用者への月の便りに、利用者個々に発信している。またプログラム活動の予定や内容を通知している	
	㉟	個人情報に十分注意しているか	4				十分に注意しているが、職員間の報告や連絡時にも、慎重な対応が必要であると考え、留意していきたい	

放課後等デイサービス自己評価表(事業者)

放課後クラブ にじいろ

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	無回答	改善目標、工夫している点など	スタッフからの意見
非常時 等の 対応	⑩	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮しているか	3			1	状況を鑑みながら、配慮と対応をしている。	
	⑪	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		2	1	1	事業所のある地域の交流も図っていきたい。	
	⑫	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	3			1	マニュアルは、職員が閲覧できる場所においてあるが、保護者への周知も行っていきたい。	
	⑬	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	3			1	定期的に、災害の状況に応じた避難訓練の実施をしている。	
	⑭	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保すつ等、適切な対応をしているか	3			1	外部研修に積極的に参加し、研修内容を事業所に持ち帰り、職員研修として活用している。	虐待防止委員会の研修として、計画実施されている。
	⑮	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し、了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか		3		2	現状、身体拘束が必要な利用者はいないが、身体拘束が必要な場合も想定しておくことが必要と考える。	
	⑯	食物アレルギーのある子どもついて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	2		1	現在は、事例がないが、その様な事案ができた場合は、職員間で話し合いをし理解を深めていきたい	
⑰	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか		3		1	ヒヤリハットの報告書の作成は行っており、事案が発生した場合は、都度周知、共有するようにはしている。		